

謝金支給細則

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人日本実験動物技術者協会における謝金の支払いに関し、必要な事項を定める。

(支給条件)

第2条 謝金は、本協会の活動(用務)に際して業務依頼した相手に対し、本規程に従い謝金を支給することができる。

(支給対象業務)

第3条 謝金の支給対象とする業務は、次のとおりとする。

- (1) 全国総会の開催に合わせて行う学術集会(定期学術集会)における講演
- (2) 定期学術集会以外の学術集会(その他の学術集会)における講演
- (3) 講習会、研修会、セミナー等における講義
- (4) 講習会、研修会等における実技指導
- (5) 依頼原稿の執筆(機関誌および理事会が承認した冊子に限る)
- (6) その他の理事会が承認した事業
- (7) その他の支部役員会で承認した事業

(謝金の単価)

第4条 謝金の単価は、別表6による金額を上限とする。ただし、謝金の設定については、用務の実行委員にて決定する。

(支給)

第5条 用務の実施責任者は、事前に会計担当に支給を依頼し、業務の実施を確認の上、業務実施者に対して謝金の支給を執行する。

第6条 謝金の領収書には、但し書きへ支給内容および源泉徴収額を明記することとする。

(その他)

第7条 他の団体と共催で行う用務において謝金を支給する場合は、本規程に準拠し、双方の協議による。

第8条 本規程に拠り難い場合には、理事会で決定する。

(改廃)

第9条 この細則の改廃は、理事会の議決による。

附 則

1 この細則は令和2年2月15日より施行する。

別表 6

区分	単位	単価(上限)*	備考
講演	1 回	20,000 円	著名人、著名な賞の受賞者等は別途に扱う。
講義・実技指導	1 回	20,000 円	
原稿執筆(日本語)	400 字	1,000 円	
原稿執筆(英語)	300 語	1,500 円	

*：源泉徴収額は含まない。